



【菜の花大迷路】

いきいき健やか
わが町・わが村
横浜町

「山海の恵み ふれあいの里横浜町」

横浜町

下北半島の首位部に位置し、西は陸奥湾に面し、東には吹越烏帽子岳へと続くなだらかな丘陵地帯が広がり、東西12キロ南北23キロの細長く半農半漁の二次産業を基幹産業とした町です。山海の幸に恵まれ、江戸時代には天然のヒノキの産地として栄え、また、なまこの産地としても知られています。農業では塩害、ヤマセなどに強い根もの特にジャガイモの栽培が盛んで、その裏作として作付けしたのが、日本有数の作付け面積を誇る「なたね」でした。



【菜の花畑】

毎年5月に見頃を迎えるころには「菜の花フェスティバル in よこはま」を開催し、菜の花開花期間中は、菜の花畑の風景を楽しむため多くの観光客が訪れます。



【菜の花マラソン】

も美味しいと言われる時期、12月上旬に「横浜なまこフェア」を開催し、多彩なメニューを楽しむことが出来ます。また、平成28年1月27日に重点道の駅に選定された「道の駅よこはま」は愛称「菜の花プラザ」として愛され、特産品の販売や観光情報などの発信、更には少子高齢化に向け賑わいや住民サービスの提供、地域の防災力の強化等を目指しています。



【なまこ商標登録】

菜の花を中心とした田舎の風景が魅力的な町です。



【渡御行列】



【八幡神社】



【吹越熊野神社】

【コテージ】



横浜町には百目木漁港、横浜漁港、源氏ヶ浦漁港、鶏沢漁港の4つの漁港があり、主な水産物はなまこやホタテなど水揚げされていますが、中でも横浜産のなまこの美味しさは天下第一品といわれています。今では、正月の食卓に欠かせない食材となっており平成27年8月28日に地域団体商標に登録され、最



【道の駅よこはま 菜の花プラザ】



【菜の花花生蜂蜜】



【菜の花ソフト】



【菜の花ドーナツ】



【なまこ料理】



【卸なたね油】

